

町長(藤市蔵) 本日決めて頂きたいと言うことである。然るに期日も決まらないので早期に決定して頂くたい

一 茅十番(曾井伊作) 町当局の日時が少ないと云うこともあり委員会を信用して委員附託決定を主張して決す

一 茅十五番(森田幸蔵) 委員附託として審議し決定したう本会議にかけることはないと思う

一 茅十五番(村野盛二) 町長へ入るにつなかりある問題であり財政委員会に附託してその上本会議にかけるかと思ふ

一 議長(田村利一) 委員附託決定とする上本会議にかけるべきだとの二つの線が出たが二つで採決するとすれば委員附託で決定とする者は起立願いたいと告げる
起立した五名につき委員会審議の上本会議に再上提し決定する旨を告げる

一 議長(田村利一) そう他の条項については如何にするかを本会議に諮り、然る異議なき決定委員附託審議の上本会議にかけるのは茅三、四条だけとして他は議決する旨を告げる

日程第三(議案第四号) 指定受領附受領に関する件

一 議長(田村利一) 本件を議題として第一読会を開く旨を告げる

書記 朗読

一 町長(加藤市蔵) 排水溝工事費及自動車唧筒購入費寄附ありて受領

議長(田村利一) 本件について質疑は否か

一 茅三番(村野盛二) 消防自動車購入につて町からはいくら出したか

一 町長(加藤市蔵) 八五万円である

一 議長(田村利一) 本件について異議あるか否かを本会議に諮りし処全会一致につき

原案通り決定する旨を告げる

日程第三(議案第四号)南新道排水溝設置工を施行の件

一議長(黒井利一) 本件議題とす。オノ読会を開く旨を告げる

書記 朗読

一町長(加藤市藏) 本件は前町長多時ケウ語のあったものや青梅線から青梅街道を横切する既設排水溝に通ずる延長一三一米の間をビーム管により排水溝を設置するものであると述べ、尚本件については振興委員長より詳細説明されたことと述べる

一振興委員長(野島毎) 黒板に畧図で説明する

尚現場調査の結果及三米完成して屠場から排水に付く沼道からの反対既設排水溝改修本年度の予算等を説明の上審議されたこと

述べた

一町長(加藤市藏) この排水溝の完成によつて屠場方面からの水が流れる事と留る

普通の水ならばよいが衛生的にも思われない大抵現在の計画で流れる排水溝となるか

一町長(加藤市藏) ニ五〇位のビート管で途中ミナ新はマニホールを造る計画である

この問題については振興委員会に現地を視察する頂き青梅街道から西は現在の排水溝で流れるという観点から実施することに技術者に測量させた上流れるという点提案した訳です 屠場からの水が出来るが衛生的にも

よくなるという点から屠場からはこの下水には出ない ハム工場から出る水が血液のように赤くなる居るが現地説明で血でないことと解決

一町長(加藤市藏) 現在屠場からの水が流水居ないが完成したら必ず流すようになると思われる

一町長(加藤市藏) 南新道の下水問題については今折詰を聞いたよな問題

もあり関係住民としては当然心配のことと思われるので振興委員会として
再三検討したうえで、^{（一）}寄附の問題もあり更に検討の上やつて
頂きたいと思つます

一 茅土番（村野長平）前振興委員長より説明し、まず現在屠場の前か
ら鉄道迄の昨年工事をした排水溝にその寄附はその当時鉄道
横断しなければならぬと云うことであり昨年寄附受領済みで
鉄道横断が出来なかつたため貰えなかつた次第です

一 茅土番（瀬吉清藏）より衛生に関する問題であり地元からの反対はあると思ふ
ハム上場から出る水は臭いかもしれぬが屠場から血溜みを入れる以
外の一般の水は必ず流すことと思うので、更に検討して頂きたい

一 茅土番（村野長平）完全にと云うことは極粗に言えば工場を移転するさへなれば
専用下水と云うことの話し出たが下水に専用と云うことと云う話しが
あつた

一 茅土番（橋本雄一）あの附近は豪雨の場合浸水すると思ふので、地元で勤労衛生
の上、現在の排水溝を設ける所に寄附した関係もあり地元民の諒解
を求めざるを得ないと思ふ

一 議長（村利二）本件については更に振興委員会でも再審議して頂か、或は現計画で
茅土番（井梅恭輔）振興委員より人として現地を見て来るとか、既存排水溝迄蓋
をするというよりは先程委員長から話があった通り、平面図で実行
むすべいかと思ふ

一 町長（加藤市藏）下水の蓋及底の問題です、五〇万円の予算のうち現在あ
るのが一五万円である次の議定案にある青梅街道の改修工事もあり
現在ではその点については言明をされてさへ頂きたい

一 茅土番（伊井伊作）委員も更に検討して見たところ、ようござしたか、又地元議員
も心配して居られるので、振興委員会に於て更に研究の上施行す

べきものであったり施行したりと思ふ。

議長(田村利一)本件更に振興委員並に地元議員と協議の上決定した
か、示について異議は否かを諮りし処、異議は無いので更に協議
の上決定することとすると決する。

日程(議案次号)一、建物買収並に地上権譲渡に関する件。

議長(田村利一)本件議題として本会議を開く旨を告げる。

書記 朗読

町長(加藤市藏)本件につきましては財政委員会に於て審議してありますので
財政委員長から説明させていただきます。

一、財政委員長(設楽美知)本件に対する敷地譲渡の件は役場構内に
協同組合の倉庫があり去月の火災で焼失した倉庫跡の敷地
と現在ある物置の買収であります。加役場として物置の必要に

迫られ本年度予算に計上 計画してありまして町発展と共に

役場構内は役場関係の建物でという事になり、この建物を買収し又
敷地権を譲受けるという事になったと述べた。

一、茅下重雄(田村利一) 百万円の交渉は出来て居るか

町長(加藤市藏) 内交渉は出来て居る。

一、茅下重雄(田村利一) この価格は少し高過ぎると思ふ。

一、茅下重雄(田村利一) 火災となった建物は農協で無条件で役場に貸して
あったもので、役場構内におくとはどうかと思つて前にも町長に申
入れをしてあつたが、多く原因不明の火災によつて焼失した町当局と
し、借り居たりしてその責任もあると思ふ。何事か、それならば現在迄は
い、次茅下重雄。

一、町長(加藤市藏) 前の町会であつた土地は農協で建物を建てたので返して貰うように

との話があった別に地代は取つなくとも借主である 以前は町のとの
であつたようであるであつたが色々の関係もあり見舞及立退料といふ風
なものと含んで居るかと思ふ多少高いかとも思われるが何年かの解
決策を以て感ぜしむ

一茅玉番(西村節)の事情は解つたが町の財政を苦しいので相当額減額して頂
きたいと思ふ

一茅玉番(石川武雄)の当局の予算はあるか

一町長(加藤市藏)一五万円の新築物置とこの予算計上はしてある

一議長(田村利)本件について他は異議あるか否かを会議に諮り又異議がない
ので原案通り可決の旨を告げる

日程十五(議案才五号)消防委員選任の件

日程十六(議案才五号)福生町消防委員任命につき同意を求める件

一議長(田村利)一議案才四号及び五号同時議題として本議会を開く旨を告げる

書記朗読

一町長(加藤市藏)消防委員会條例によつて本件提案したと述べる

一議長(田村利)本件について異議あるか否かを会議に諮り又全会一致につき

原案通り決意する旨を告げる

日程十六(議案才五号)字名地番改称の件

一議長(田村利)本件議題として本議会を開く旨を告げる

書記朗読

一町長(加藤市藏)境界変更により字名地番の改称の止むなきに至つた旨を

述べる

一議長(田村利)本件について異議あるか否かを会議に諮り又全会一致として

原案通り決定する旨を告げる

日程六(議案第五三号)民生委員推薦委員の委嘱に関する件

議長(田村利一)本件議題とし第一読会を開く旨を告げる

書記朗読

一町長(加藤市蔵)前委員の任期満了により委員の委嘱をいたす旨を述べる

一茅倉(中野五郎)民生委員は何名の

一町長(加藤市蔵)八名です

一茅三番(村野盛二)民生委員の任期は何年か

一町長(加藤市蔵)三年です

一議長(田村利一)本件につて異議あるかを会議に諮りし処全会一致に

つて原案通り決定する旨を告げる

日程九(議案第五三号)茅三小学校通学区域に関する件

議長(田村利一)本件議題とし第一読会を開く旨を告げる

書記朗読

一町長(加藤市蔵)本件につては教育委員会に再三検討して頂いた上結論をつけ

三に提案した旨を述べ今後六年間の児童の増加等を説明し教育委員

長より説明したと述べた

一教育委員長(森田誠重)六年後に於ける児童の入学数等検討の結果は大体茅三小

学校通学区域は約三割増となる計算でありこれによる各学校児童数比例

が保たれるものとしてこの通学区との結論とした

一茅三番(村野盛二)この問題につては関係部署の方もあることと思うが委員会に於て審

議された上に問題であり町長からの説明もあり敢て反対するものがないか皆からの

通字の変更したという事は相当デレケートな問題でもあることであるかこれに

つては通字道路等何分整備をして頂きたい

一議長(田村利一)本件につて異議あるかを会議に諮りし処全会一致につて原案

通り決定する旨をつける

日程オ一議案オ五四号) 青梅街道改修工事施行に関する件
日程カ一議案オ五五号) 随意契約締結に関する件

議長(田村利一) 議案オ五四号同時議題としてオ一読会を開く旨をつける

書記 朗読

一議長(加藤市藏) 青梅街道の改修の件につきましては本年二月の議会に於て改製工事を
於行するに決定してありました。予算その他工事施行は各等の定めは今
たのびに提案したこの道路は都道補助道であり都に補助申請をいたす
次第です。昨年度に於て道路から六万円の寄附があり一部工事が始まっている
す。これに上りの工事は都八田村建設部には附近には関係が前年
度既に始めたりする関係もあり五号議案の提案をいたす。と述べる

議長(瀬戸清藏) 昨年の町制十周年記念として銀座通りとしたが如何せん道路

が御覧のようなことでは人も通らなかつた昨年来申請しておいた次第で本
年三月の道路の熱意を合んだ要所をいたす。何卒御審議され

議長(曾井伊作) 青梅街道改修工事という議案であるが青梅街道は銀座通
りのみでなかつた一部改修工事として頂きたい

一議長(加藤市藏) そうすると次々と改修する時に一部というところに入ることに

なる

一議長(村野盛一) 青梅街道改修の可決と共に先程のオ三小學校通学

道路の改修もして頂きたい

一議長(田村利一) 本件につて異議あるか否かを会議に諮りし処全員異議なく

賛成につき原案通り決定する旨を告げる

日程オ五(議案オ五五号) 助役選任につて同意を求める件

議長(田村利一) 本件議題としてオ一読会を開く旨を告げる

書記朗読

町長(加藤市蔵) 先月、吾に町助役に拜表を御願し、之を以て頂戴し、約一月とたつたが、よくして内諾を得たので、ここに御話いたします。これは秋山誠一氏です。本年四月、毛沢東、福生町役場、都農等の経歴を待つ現在、東京都技師農務課勤務といふ方です。なせこの方を推薦したか、と云うと、私と秋山氏との人柄から、或る点で、其の結末が見出されることと、ゆへう、二十年も農業関係に従事し、経験もあり、又、この町と、ユビのような立川、東京近郊の行政にも経験ある方です。いろいろの面で、御不満とあるかと、思われ、その御意見の、大乗的見地から、御賛成を得たい。

一 茅子番(田村大郎) 助役さん、見付かつた大変結構な事、と思ひます。以前の助役に対しては、おなまつて、さうか。

町長(加藤市蔵) 只今十八番議員より、前助役との関係は、おみかと言つて話です。か、その人の、ゆき方に、つて、よく考へて居る次第です。又、さうしてやること、か、私と、この責任、か、とも、思ふ、か、これに、つて、は、ミ、ミ、ミ、の議員さん、から、何か、お手紙、して、頂戴、した、つて、思ひます。

一 茅子番(田村大郎) 改選当時の町の空気が、見えて、町内に、波を立たせ、ない、出来、る、だけ、荒う、た、せ、ない、と、云う、考へ、で、あ、た、と、思、う、か、任期、中、の、前助役、の、退職、と、云、う、こと、は、つ、つ、は、積極、的、な、考へ、を、伺、つ、たい。

町長(加藤市蔵) 先程、来、申、上、げ、て、お、る、通、り、私、自、身、で、お、み、か、する、こと、も、出来、な、い、と、思、う、の、が、町長、と、い、ふ、な、個、人、的、立、場、で、見、つ、け、ま、行、き、た、い、と、思、う、積極、的、と、い、う、こと、で、す、か、これ、以上、申、上、げ、る、こと、か、出来、な、い、か、で、さ、る、だ、け、早、く、み、つ、け、ま、や、り、たい、茅子番(村野重平) 新しい助役を迎えるにつて、現町長として、次に町長として、お、る、か、解、ら、な、い、と、も、助役、の、任期、を、定、め、て、お、み、か、した、方、か、よ、い、と、思、う、

一町長(加藤市蔵)私の任期が一年になるが四年になるか解らないがこの町役任期につては私と共に働き共に去ると言う気持があるから御諒承願いたい

一議長(田村利二)署名議員の選挙は指推薦により指名者を議長とす旨を告げ入議に諮りし処異議ないから指名推薦によることに決する旨を告げ

る

議長(田村利二)の者を指名し一名毎に会議に諮り異議なく決する

井上頼太郎 田村 福一 設楽美知

一議長(昇利)会議を閉ずる旨を告げる

一議長(昇利)本会議を閉会する旨を告げる時にて時々分

右会議の次第を記載し之相違ないことを證するため

三に署名する



昭和二十六年 六月 二十日



福生町議会議長

全 議員

井上 頼太郎

全 議員

設楽 美知

全 議員

田村 福一



井上 熊次郎

別紙 福重 臨時議事録 於調査上 町署に捺印
及 契印と明願公印とをす

昭和三年六月二十八日

福重 議事録

瀬古清彦
高橋三郎
中野七五郎
殿

町本 碓一

下梅 榮輔

林田 津重

知沢 美代子

村野 崑平

村尾 四郎

西村 節

田村 利一

高橋 彦市

第七番 瀬古清彦 第五番 並木竹松 第三番

第八番 高橋三郎 第五番 森田幸彦 第三番

第三番